

# 福島第二原子力発電所における建屋空調等の 結露水（非放射性）の扱いについて（1/2）

< 参 考 資 料 >  
2 0 2 4 年 6 月 2 8 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福 島 第 二 原 子 力 発 電 所

- ◆通常の運用では、建屋空調等\*の結露水（非放射性）は、排水管理値を満足している（放射能検出なし）ことを確認し、放水口より放出しております。
- ◆過去の不適合から、建屋空調等の結露水（非放射性）については、液体廃棄物処理系へ移送し、放射性廃棄物として処理することとし、是正処置完了後も継続してきました。
- ◆過去の不適合に関する是正処置は既に完了していること、設備改修も含め通常の運用に戻す準備が整ったことから、廃止措置を安全かつ計画的に進めるうえで、通常の運用に復帰することとしましたのでお知らせいたします。
- ◆今後も、排水管理値に基づいた適正な管理を行ってまいります。

\* 主に非管理区域の建屋空調や冷却水配管

## （参考）過去の不適合について

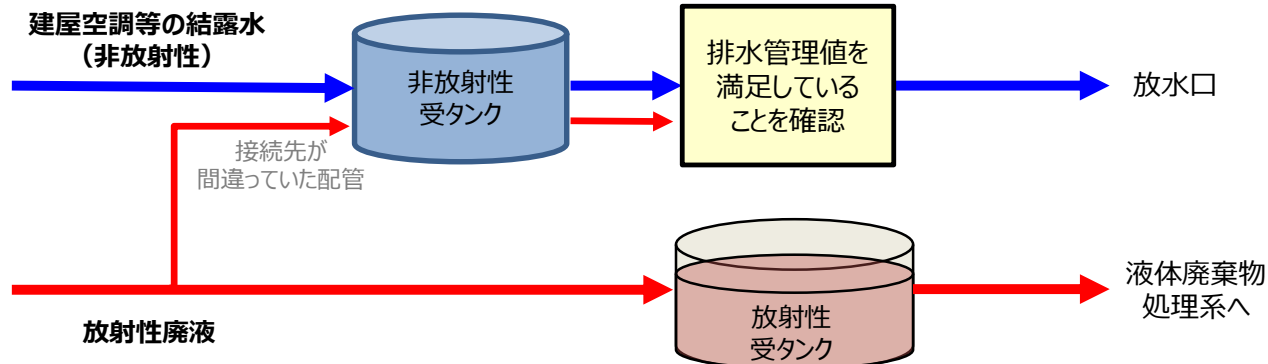
- 2009年7月1日、1号炉において、トリチウムを含む可能性のある水を管理されていない状態で放水口より放出したことを確認しました。
- 原因は、過去の工事において、放射性受タンクへ接続すべき排水配管を誤って非放射性受タンクへ接続したためであり、その後の調査で、21カ所の類似箇所を確認しました。
- これらは、2011年2月までにすべての是正措置を完了\*しております。

\* 本件に関する調査および是正結果は、経済産業省からの指示文書に基づき、2012年8月10日に報告しております。

# 福島第二原子力発電所における建屋空調等の結露水（非放射性）の扱いについて（2/2）

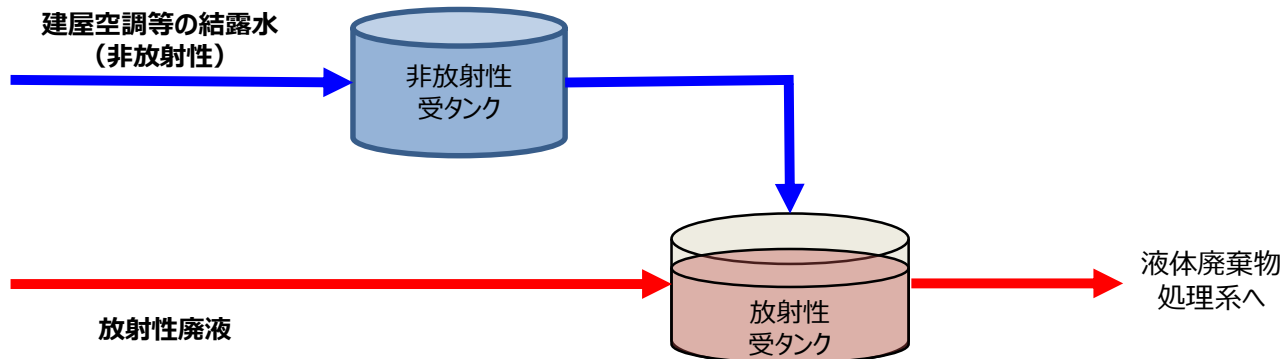
## 【過去の不適合の状況】

放射性廃液の一部が非放射性受タンクへ流れる状態



## 【是正とその後の運用】

接続先が間違っていた配管を是正した後も、全量を放射性受タンクへ流し液体廃棄物処理系にて処理している状態



## 【今後(通常)の運用】

排水管理値を満足していることを確認したうえで、放水口へ放出している状態

